

2012年3月期決算説明会

2012年5月24日
盟和産業株式会社

目次

1. 決算レビュー

2. 下期の取り組み

3. 通期見通し

1. 決算レビュー

決算の主なポイント

◆ 震災影響挽回し**増収**、**経常利益**まで**増益**

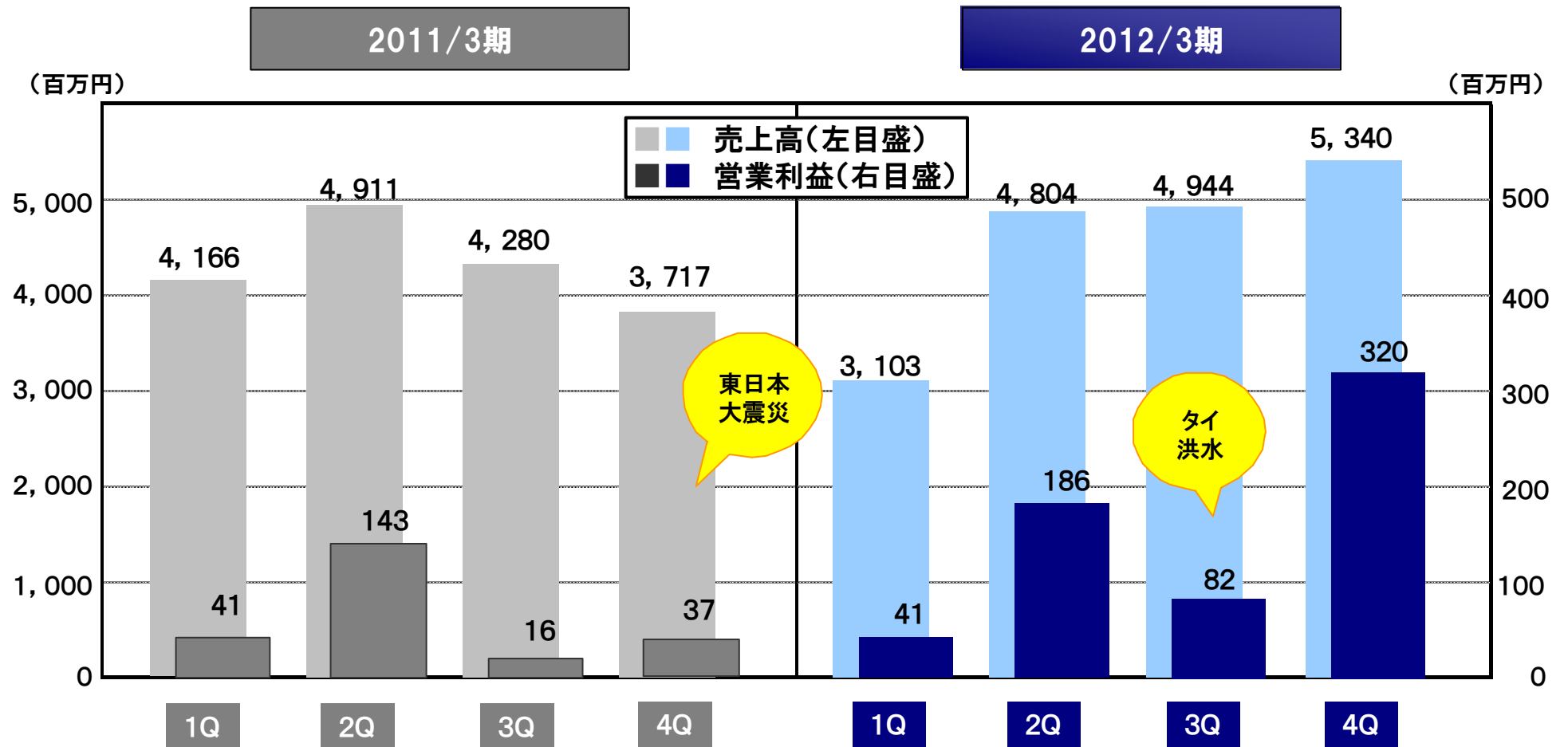
◆ 不動産関連資産の**会計処理完了**

◆ 3年半ぶりに**復配**

損益計算書の主なポイント

	連結			個別		
	12/3期	11/3期	前期比	12/3期	11/3期	前期比
	(百万円、%)					
売上高	18,192	17,077	6.5	17,599	16,628	5.8
売上原価 (率)	14,933 82.1	14,292 83.7	4.5	14,501 82.4	13,957 83.9	3.9
売上総利益	3,259	2,785	17.0	3,098	2,671	16.0
販管費 (率)	2,628 14.4	2,547 14.9	3.2	2,394 13.6	2,440 14.7	-1.9
営業利益	630	238	164.7	703	230	205.7

四半期毎連結業績推移



セグメント別業績の主なポイント

		連結			個別		
		(百万円、%)					
		12/3期	11/3期	前期比	12/3期	11/3期	前期比
自動車 部品車	売上高	17,669	16,096	9.8	17,142	15,711	9.1
	営業利益	744	280	165.7	792	253	213.0
住宅 (注1)	売上高	458	917	-50.1	457	917	-50.2
	営業利益	-89	-20	—	-88	-22	—
その他 (注2)	売上高	64	64	0.0	—	—	—
	営業利益	-25	-20	—	—	—	—
合計	売上高	18,192	17,077	6.5	17,599	16,628	5.8
	営業利益	630	238	164.7	703	230	205.7

(注1) 12/3期の売上は産業資材分野のみ

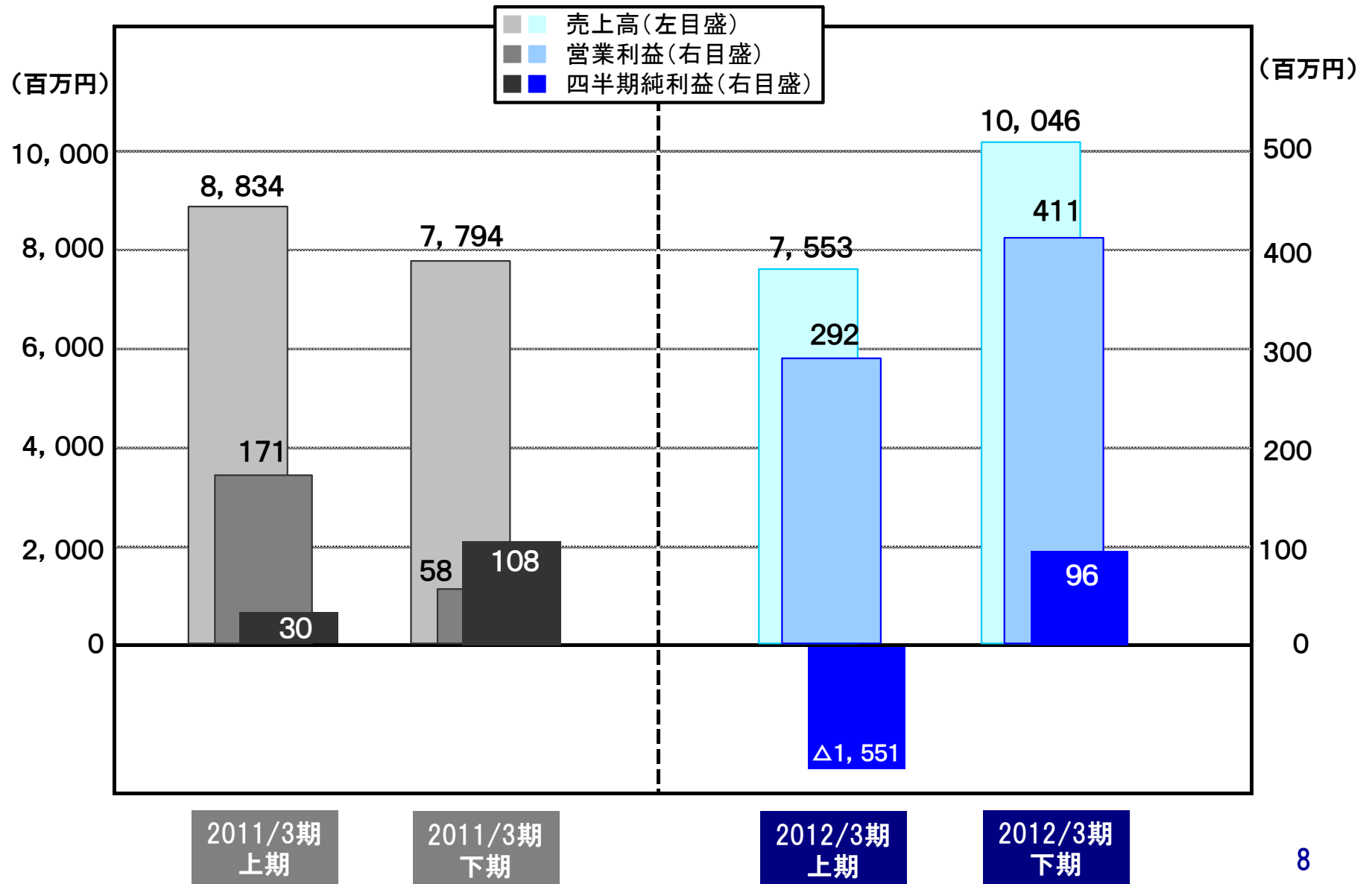
(注2) 中国・盟和(大連)で扱っている自動車以外の用途の発泡製品(梱包用の緩衝材等)

損益増減の主な要因

(百万円、%)

(連結)	12/3期	11/3期	前期比	主な要因
売上高	18,192	17,077	6.5	震災・タイ洪水による自動車減産の 挽回生産需要取込み
売上総利益	3,259	2,785	17.0	震災による減産中の固定費を特損処理 総原価低減活動と増収効果
営業利益	630	238	164.7	
営業外収益	89	91	-2.2	—
営業外費用	143	310	-53.9	リファイナンスにより金融費用圧縮
経常利益	576	18	3,100.0	—
特別利益	11	554	-98.0	—
特別損失	1,974	395	399.7	貸倒引当金繰入額 1,380 災害による損失 284 リファイナンス費用 116 投資有価証券評価損 52 } 1~2Q で処理
当期純利益	-1,571	62	—	—

半期每個別業績推移



バランスシートの主なポイント

	連結			個別		
	12/3末	11/3末	増 減	12/3末	11/3末	増 減
	(百万円)					
流動資産	10,468	9,163	1,305	9,722	8,762	960
現金	2,599	3,147	-548	2,198	2,705	-507
債権	5,676	3,669	2,007	5,649	3,788	1,861
資産	1,377	1,250	127	1,089	1,096	-7
固定資産	9,431	11,039	-1,608	10,241	11,407	-1,166
長期未収入金	2,785	2,809	-24	2,785	2,809	-24
貸倒引当金	-2,845	-1,462	-1,383	-2,845	-1,463	-1,382
総資産	19,947	20,265	-318	19,964	20,170	-206
流動負債	8,639	6,450	2,189	8,362	6,222	2,140
買掛債務	4,349	3,233	1,116	4,278	3,196	1,082
固定負債	3,009	3,664	-655	2,906	3,505	-599
純資産	8,299	10,151	-1,852	8,695	10,442	-1,747
有利子負債	4,858	4,634	224	4,699	4,452	247

キャッシュフロー計算書の主なポイント

連結

(百万円)

	12/3期	11/3期	増減
営業キャッシュフロー	191	2,154	-1,963
税引前当期純利益	-1,386	176	-1,562
減価償却費	753	865	-112
貸倒引当金の増減	1,382	-141	1,523
売掛債権の増減	-2,007	645	-2,652
投資キャッシュフロー	-459	-248	-211
財務キャッシュフロー	-289	-704	415
現金・同等物の増減	-547	1,166	-1,713
現金・同等物の期末残高	2,599	3,147	-548

連結子会社の業績

➤ 盟和(大連)汽車配件有限公司

(百万円、%)

	11/12	10/12	前期比
売上高	846	925	-8.5
営業利益	22	18	22.2
当期純利益	8	-52	—
総資産	935	1,047	-10.7

➤ 盟和(佛山)汽車配件有限公司

(百万円)

	11/12
売上高	438
営業利益	-90
当期純利益	-97
総資産	1,348

■ 2011年1月 営業開始



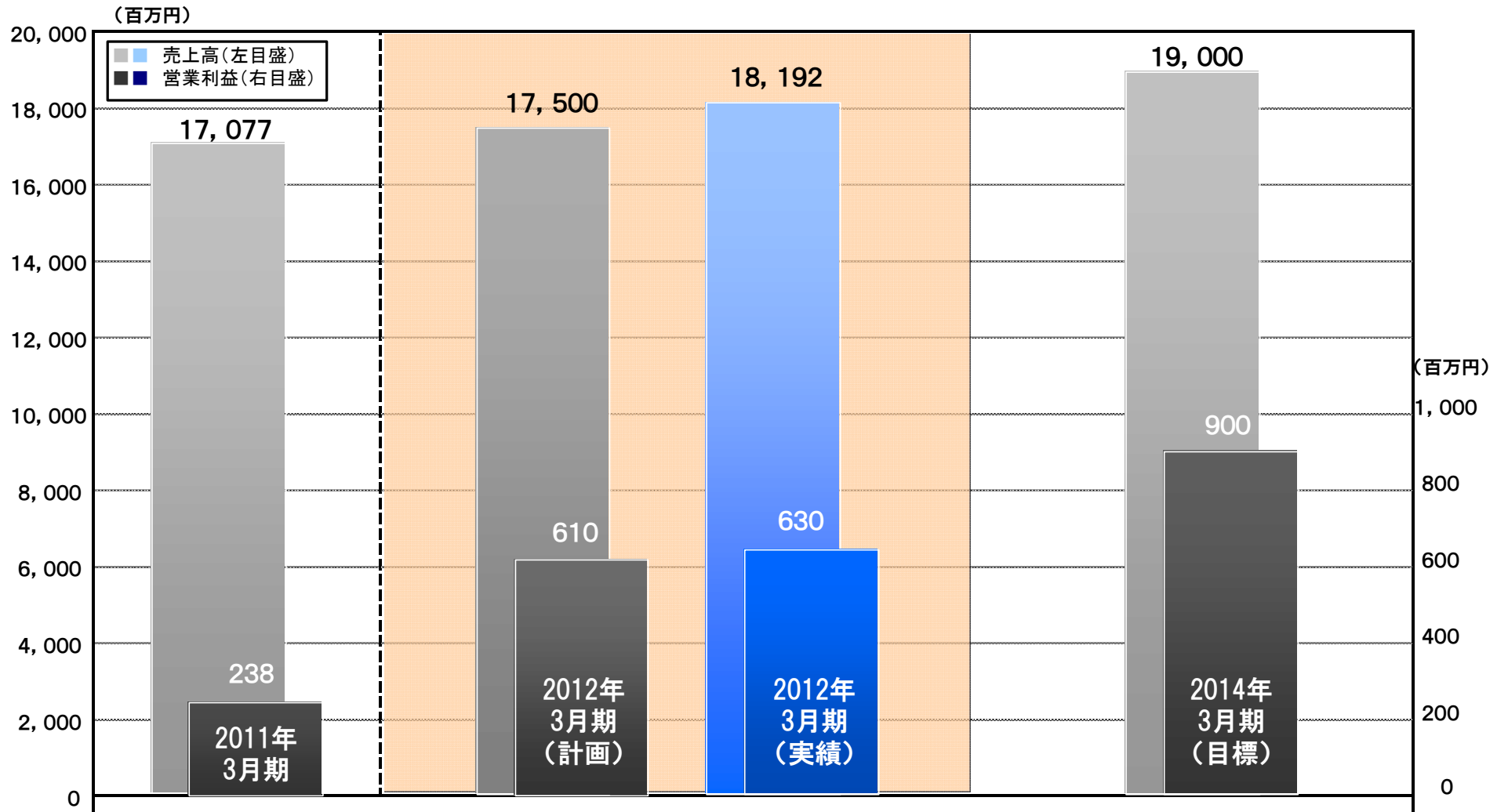
盟和(大連)汽車配件有限公司



盟和(佛山)汽車配件有限公司

2. 下期の取り組み

中期経営計画初年度の状況



(参考)中期経営計画の概要

➤ 期間と位置付け

- 2011年4月 ~ 2014年3月
- 2020年の当社のあるべき姿「長期ビジョン2020」に基づく2回目の計画

◆ 長期ビジョン2020： 樹脂加工・配合のスペシャリストとして、グローバル市場で存在感のある内装部品サプライヤーになる

➤ 中期経営計画のポイント

- ◆ 国内自動車市場の縮小に対して徹底した総原価低減で収益力を強化する
- ◆ 新製品・新技術開発を加速してシェアの維持・拡大を図る
- ◆ グローバル展開を進め中国・ASEAN等拡大する海外自動車需要を捕捉する
- ◆ 住設機器資材等の新しいビジネス分野を強化する

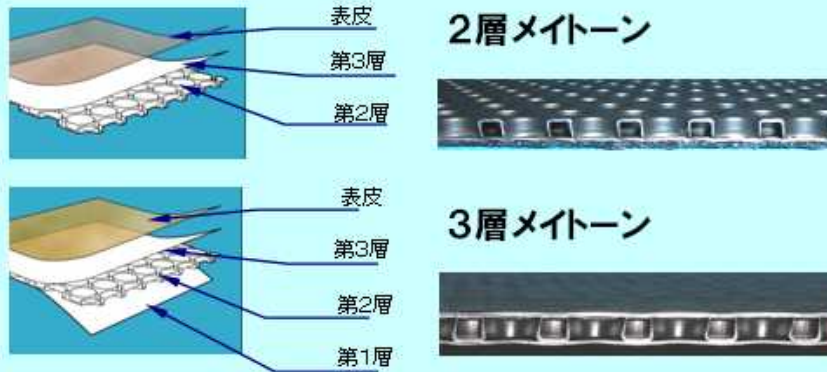
➤ 数値目標

2014年3月期 連結売上高190億円 営業利益9億円

主力製品群

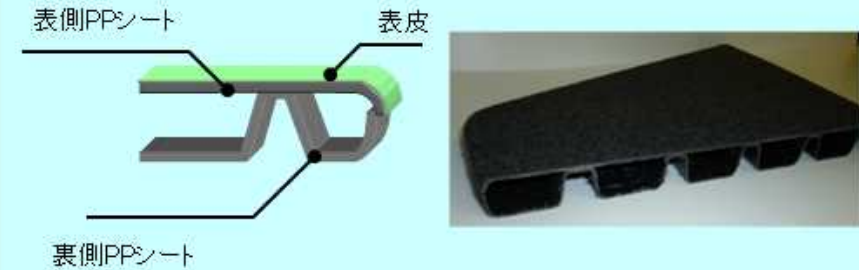
メイトーン

プラスチック段ボールという発想から開発された「メイトーン」
PP樹脂製のハニカム中空構造体で
軽量を追求した2層品と、軽量・剛性のバランスの良い3層品がある



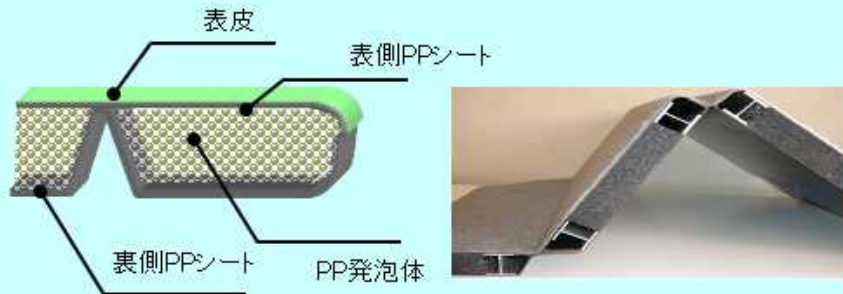
シコーシート

2枚のPPシート間にエアを入れて膨らませた中空構造体
剛性が高く低コストのデッキボード(トランク内装品)を実現
基材や製品の厚みを自由に変更できる



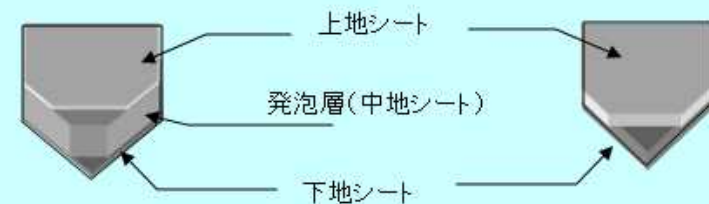
ゼムライト

芯材に軽量の発泡樹脂を使用し、両面に複合強化PPシートを
サンドイッチ構造にした、軽量・高剛性の「ゼムライト」
PPの厚み・処方、発泡体の倍率変更など剛性にあつた仕様設定が可能

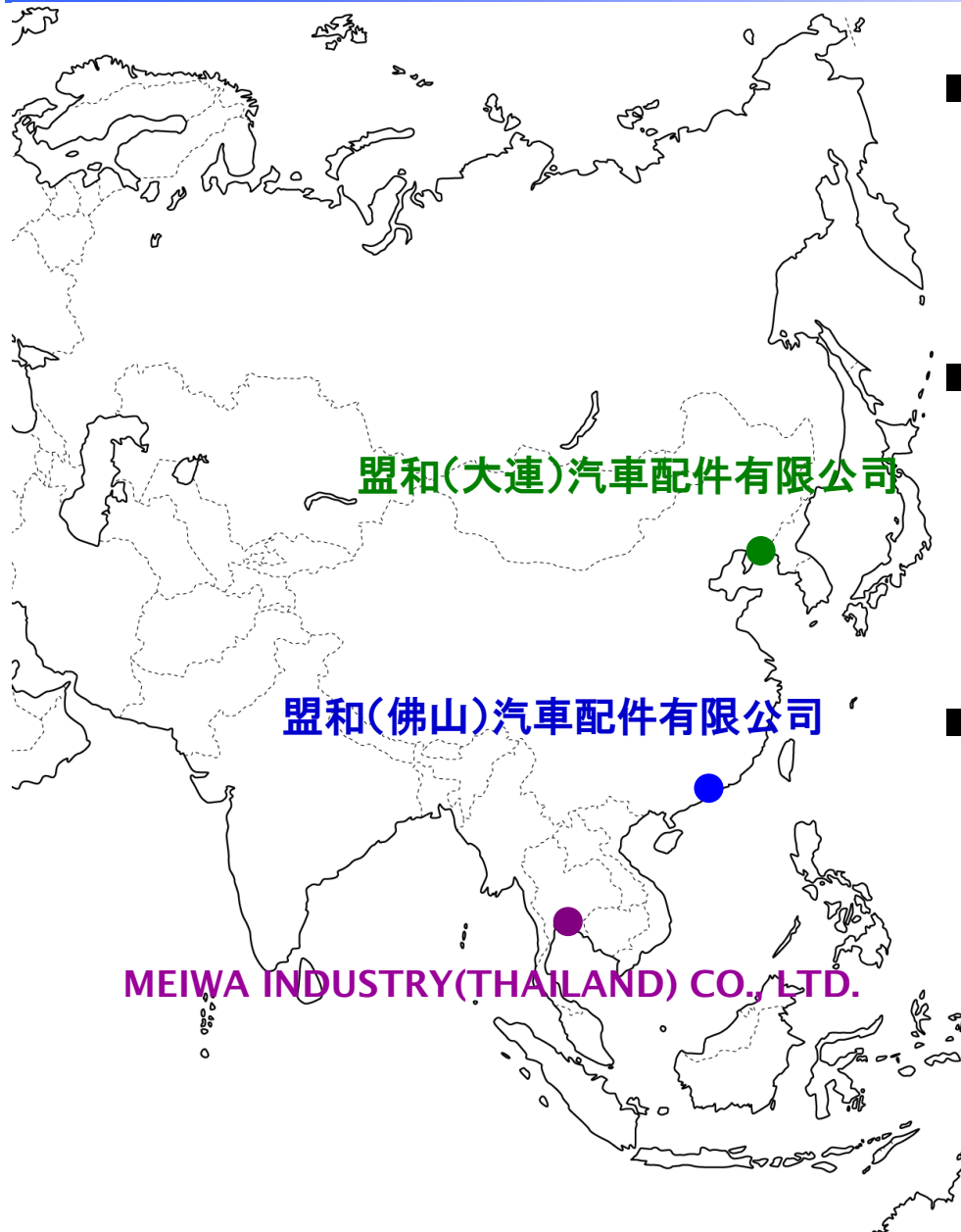


PVC系／オレフィン系軟質シート

- PVC
耐水性に優れ、燃えにくく、電気を通さない性質。リサイクルが容易
- オレフィン
規制物質を発生させない原料を使用した「環境に配慮した」素材
リサイクル、形状加工、表面加工が容易で形状が崩れにくい



グローバル戦略



- 中国・華北地区
盟和(大連)汽車配件有限公司
黒字定着
メイトーン1ライン増設計画
- 中国・華南地区
盟和(佛山)汽車配件有限公司
生産本格化
増産に伴い建屋増設(3月竣工)
建物面積は1.5倍の10千㎡
- ASEAN他
**MEIWA INDUSTRY(THAILAND)
CO., LTD.**
2012年3月タイに販売現法設立
(5月9日営業開始)
ASEANの自動車需要を捕捉
生産拠点検討に向けた調査

3. 通期見通し

通期見通し



	連結			個別		
--	----	--	--	----	--	--

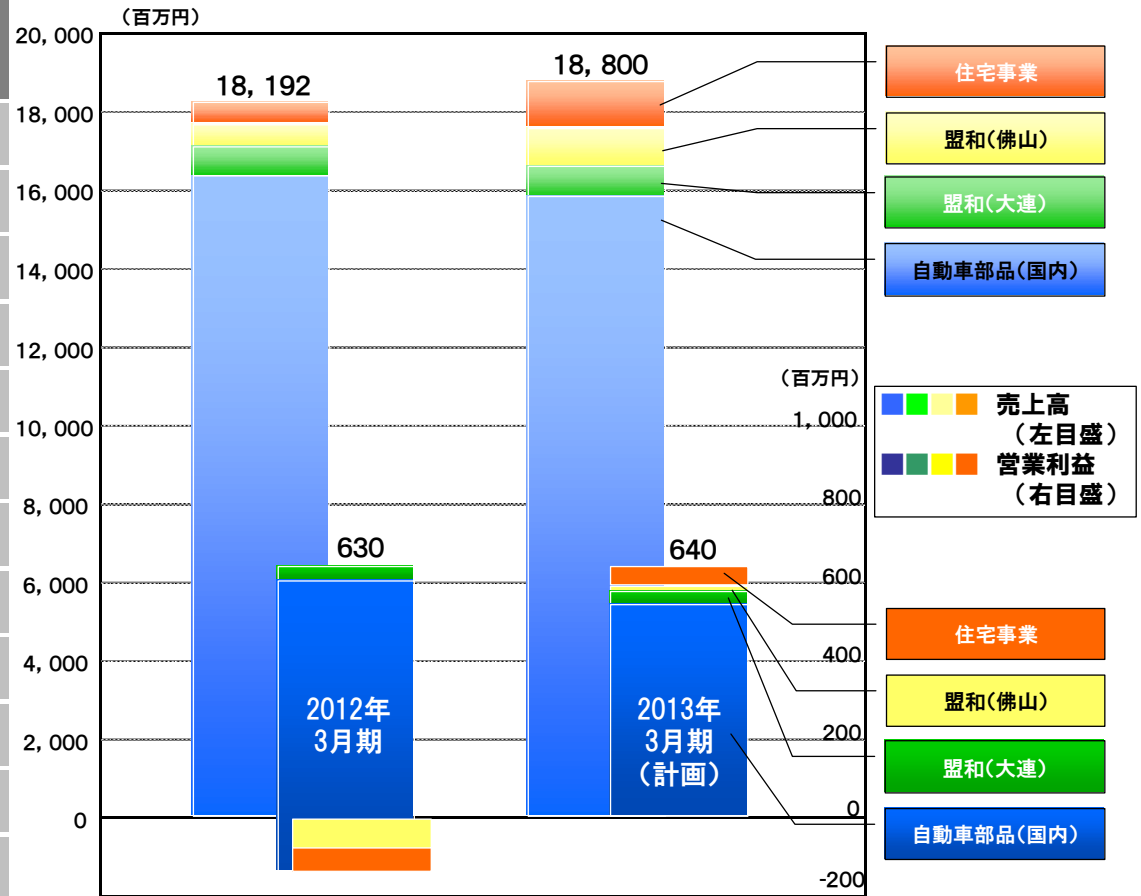
(百万円、%)

	通期見通し 13/3期	12/3期	前期比	通期見通し 13/3期	12/3期	前期比
売上高	18,800	18,192	3.3	17,600	17,599	0.0
営業利益	640	630	1.6	610	703	-13.2
経常利益	600	576	4.2	610	692	-11.8
当期純利益	450	-1,571	—	460	-1,454	—
E B I T D A	1,451	1,384	4.8	1,327	1,374	-3.4
総資産	20,400	19,947	2.3	20,400	19,964	2.2
有利子負債	5,200	4,858	7.0	5,000	4,699	6.4
純資産	8,650	8,299	4.2	9,060	8,695	4.2

部門別業績見通し

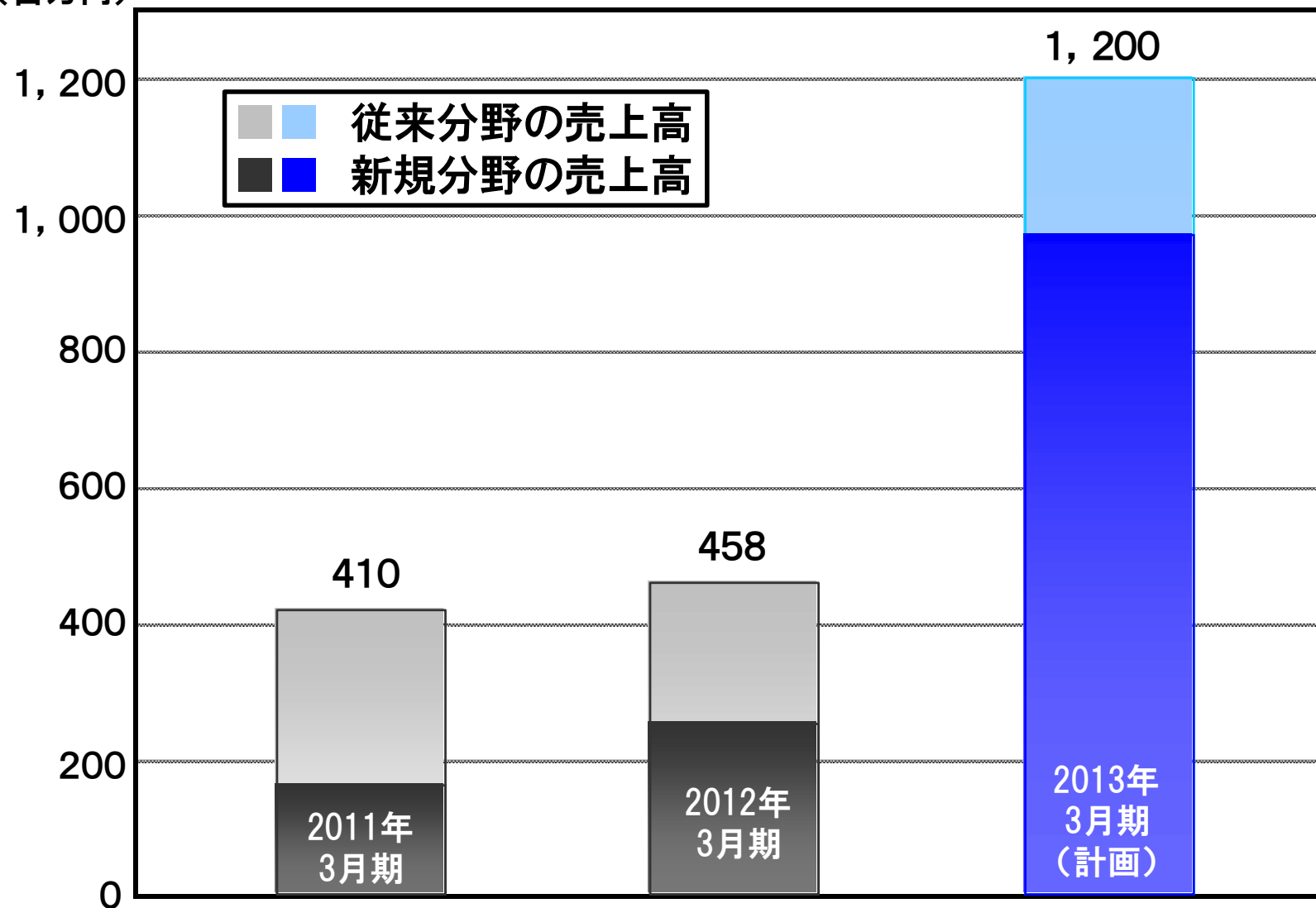
(百万円、%)

			通期見通し 13/3期	12/3期	前期比
個別	自動車	売上高	16,470	17,142	-3.9
		営業利益	565	792	-28.7
	住宅	売上高	1,200	457	162.6
		営業利益	50	-88	—
連結	(大連和)	売上高	670	846	-20.8
		営業利益	25	22	13.6
	(佛山和)	売上高	1,000	438	128.3
		営業利益	20	-90	—
	修正結	売上高	-540	-692	—
		営業利益	-20	-5	—
	合計	売上高	18,800	18,192	3.3
		営業利益	640	630	1.6



住宅事業の分野別売上高見通し

(百万円)



※注 2011年3月期の売上高は不動産部分を除く

➤ 利益配分に関する基本方針

企業基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向等を総合的に勘案して配当を決定

➤ 2012年3月期の配当

中間0円 期末4円

➤ 2013年3月期の配当予想

中間3円 期末3円

本資料に記載されている将来に関する見通しは、不確定なリスク要因を含んでおります。したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性がありますというをご了承ください。

盟和産業株式会社